

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 1 区分
 【発行日】平成22年7月22日 (2010.7.22)

【公開番号】特開2007-327960(P2007-327960A)
 【公開日】平成19年12月20日 (2007.12.20)
 【年通号数】公開・登録公報2007-049
 【出願番号】特願2007-152836(P2007-152836)
 【国際特許分類】

G 0 1 N 21/956 (2006.01)

G 0 2 F 1/13 (2006.01)

【F I】

G 0 1 N 21/956 Z

G 0 2 F 1/13 1 0 1

【手続補正書】
 【提出日】平成22年6月8日 (2010.6.8)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

上部に載置される基板を移送する下部ローラと、
 前記下部ローラとの間で前記基板を挟む位置に配置され、前記基板の上下動を規制する
 規制部材と、
 前記下部ローラと結合され前記下部ローラを駆動させる駆動装置と、
 前記下部ローラによって検査領域に移送された前記基板を検査する検査部と、
 を含む基板検査ユニット。

【請求項 2】

前記規制部材は、前記下部ローラにそれぞれ対応し、前記下部ローラとの間で基板を挟
 む位置に配置されている上部ローラを有する、請求項 1 に記載の基板検査ユニット。

【請求項 3】

前記下部ローラは、前記基板の移送方向において所定間隔をあけて配置されている、請求
 項 2 に記載の基板検査ユニット。

【請求項 4】

前記下部ローラは、ローラ面から突出して形成され、その突出面に摩擦材を含む摩擦部
 材を有する、請求項 3 に記載の基板検査ユニット。

【請求項 5】

前記上部ローラ及び前記摩擦部材は、前記基板と線接触している、請求項 4 に記載の基
 板検査ユニット。

【請求項 6】

前記移送方向と交差する上下方向に前記上部ローラを移動させるための移動装置をさら
 に含む、請求項 1 に記載の基板検査ユニット。

【請求項 7】

前記移動装置は、
 前記上部ローラを互いに連結しているフレームと、
 前記フレームと連結され前記フレームを上下方向に動かすシリンダ部と、を備える請求
 項 6 に記載の基板検査ユニット。

【請求項 8】

前記駆動装置は、
駆動モータと、
前記駆動モータと前記下部ローラとの間に配置され前記駆動モータの回転を前記下部ローラに伝える下部ローラギアと、
を有する請求項 7 に記載の基板検査ユニット。